

# 新人紹介

特別養護老人ホームに新人が入職しました。介護職員を紹介します。  
法人初の海外の職員も一緒に頑張っています。



**名前** : NGUYEN DUG GIANG (グエン ドウック ジャン)  
**年齢** : 28歳 **出身国** : ベトナム **資格** : 介護福祉士  
**介護の仕事を始めようとしたきっかけ**  
 : 他地域で介護のアルバイトをしていました。その時、施設で高齢者と接していて楽しかったので。  
**仕事をして楽しいと思う事** : 入居者の笑顔を見てると楽しいです。  
**一言** : 入居者の皆さんが楽しく生活出来る様、お手伝いします！



**名前** : 菊池 愛 **年齢** : すみません、ナイショ…  
**出身地** : 一関市  
**介護の仕事を始めようとしたきっかけ**  
 : 祖父が認知症になった事がきっかけで興味を持ちました。  
**仕事をして楽しいと思う事** : 利用者さんとお話している時が楽しいです！  
**一言** : よろしくお願ひします。



## とっておきの写真



### 八天の里夏祭り中止のお知らせ

毎年恒例となっています「八天の里夏祭り」は、誠に残念ではありますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止と致します。ご理解の程、宜しくお願ひ致します。

### 社会福祉法人博愛会

#### ホームページ開設しています

博愛会は更木拠点や口内拠点・立花拠点の施設の情報や、広報も載せていますのでご覧下さい。

URコード  
<http://hakuikai-kitakami.or.jp>



### コロナワクチン

ホームの入居者の皆さんと看護職・介護職のワクチン接種が5月に終わりました。入居者及び職員、みんな元気です。

## いつもありがとうございます

R3. 4月5月

〈寄附〉 千田キヨ様

### 編集後記

新年度を迎えました。新しい職員も仲間に入り元気にスタートです！！  
 昨年も、審査委員特別賞を受賞した「花いっぱいコンクール」今年も花苗が届きました  
 満開の花で覆われた花壇と、花壇を眺め喜んで入居者と利用者。ご家族の笑顔を想像しながら今年もみんなで育てます。きれいに咲きますように  
 千田

# 八天の里

発行  
 北上市更木34-320-1  
 特別養護老人ホーム八天の里  
 八天の里デイサービスセンター  
 TEL0197-66-6500  
 八天の里在宅介護支援センター  
 TEL0197-66-6000 FAX0197-66-6200  
 グループホームさらき  
 TEL0197-66-6512 FAX0197-66-6516



### 八天菜園 ホーム

始まりました八天菜園！！  
 今年は8種類の苗や種を植えました。  
 率先して手伝ってくれた入居者さんの手際の良さに、自宅での生活が想像されました。これからも教えて下さいね。

## もくじ

- 1面: ホーム「八天菜園」
- 2面: デイサービス「お花見ドライブ」「春の壁装飾」「お祝い膳」
- 3面: グループホーム「終わりました！！コロナワクチン接種」「誕生会」「園長：着任挨拶」
- 4面: 「新人紹介」「とっておきの写真」「お知らせ」「感謝」「編集後記」

# 八天の里デイサービスセンター

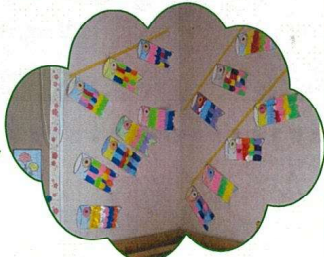
## お花見ドライブ

今年のお花見ドライブは、感染予防をしっかり行ない出掛けてきました。この日は展勝地に行ってきました。



## 春の壁装飾

ほんとの鯉のぼりより立派だべ



ホール内は、一足早く季節を感じて頂ける様、利用者さんと一緒に壁装飾を作っています。「鯉のぼり」「藤棚」等々。現在はアジサイが満開です。利用者の皆さん、ご協力ありがとうございます。

## お祝い膳

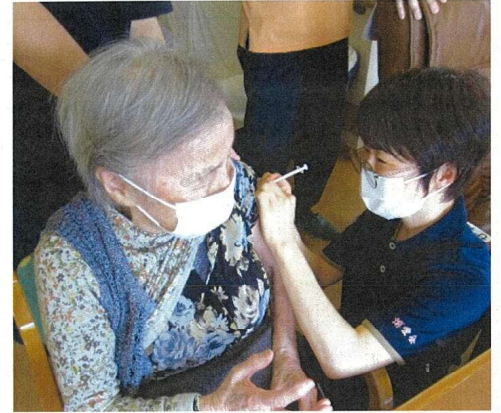
毎月行なわれる誕生会では、お祝い膳を提供しています。ごちそうは自然と笑顔になりますね



# グループホームさらき

## 終わりましたー!! コロナワクチン接種

先月二十六日には一回目のワクチン接種を、今月十六日には二回目のワクチン摂取を行いました。心配された副反応を訴える入居はいませんでした。引き続き体調の観察を継続します。皆さんも、引き続き感染予防を行い、体調にはくれぐれも気を付けてお過ごし下さい。



## 誕生会

4月の誕生者は4名でした。手作りカードとケーキをプレゼントして、みんなでお祝いをしました。お誕生者の皆さん、本当におめでとうございます。



## 着任挨拶

今年で、二十八年目を迎える八天の里は、ご利用者の皆様とご家族、そして地域の方々にこれまでご支援をいただき感謝申し上げます。

四半世紀の時を超え、長期入所の方は、これまで約三百六十人を数え、時の速さを実感しております。女性入居者の方のお名前も、漢字のお名前が多くみられるようになり、これも時代の変化に伴う一つかもしれないと思うようになりました(開所当時は、カタカナのお名前が多いように思いました)

ケアの内容に目を向けると、当時介護員だった私の考えが大きく変わった(考えを大きく革めた)。平成十三年五月「八天の里身体拘束ゼロ宣言」今でも継承されており、「人権尊重、人が嫌だと思ふケアは行わない、生活の質を良くする」職員同士が知恵を出し合ったことを思い出します。

今では福祉用具やケアの方法など進化がみられていますが、ケアで大事な事は、ご利用者への思いやり、誠意を尽くし、良いケアに繋げるという昔から変わらない大きな柱が、大事だと思っております。この四月から八天の里に異動になり、平成六年の開所当初を思い出し「初心の気持ちを忘れないように」と自分に言い聞かせておりました。

今はコロナ禍の状況ではありますが、より良いケアに向け、八天の里が成長できるよう努めて参りますので、皆様のご支援を今後共どうぞよろしくお願致します。

八天の里園長  
福地 弘